

ミズコシだより

第2号

発行 平成21年1月9日

寒さ厳しき折から、御社におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、ミズコシタロウが国家プロジェクト IGCC（石炭ガス化複合発電）実証プラントに採用されたことを中心に「ミズコシだより」第2号をお送りさせていただきます。

IGCCの詳しい情報は現在作成中ですが、終了次第弊社のHPで公開しますのでしばらくお待ち下さい。なお、弊社HPは（<http://51.tok2.com/mizukoshi/>）です。

先端発電プラントに採用

平成20年12月8日に「ミズコシタロウ」を、IGCC（石炭ガス化複合発電）の実証プラントで、冷却水の濁りを取り除く「スラグ給水ろ過装置」として福島県いわき市の勿来（なこそ）発電所内の㈱クリーンコールパワー研究所に納入しました。

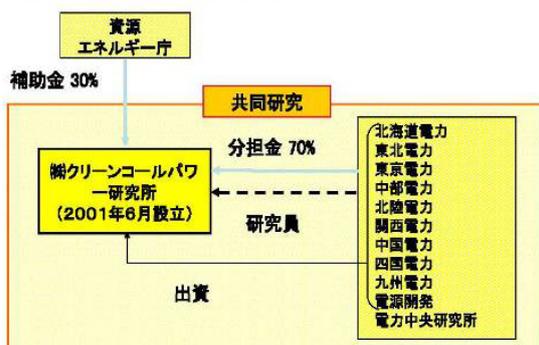
納入までの経緯は平成20年7月に三菱重工業㈱長崎研究所より濁水処理の問合せがあり、送っていただいた濁水で室内ろ過試験を行なったところ良好な結果であったため、三菱重工業㈱長崎造船所 IGCC PJ 室の依頼により8月より勿来発電所にて(株)共和建商【福島県白河市：TEL0248-29-2231】様の協力を得て汎用機の「ミズコシタロウ」を使用し、約500時間の試験運転を行ないました。その結果、石炭灰が投入された際に発生する濁度600の冷却水が濁度10以下に改善出来ることが確認され、薬品を使用しないことによるIGCCシステムへの悪影響がない点も評価されました。

実証プラントへの採用に当たっては処理能力10 m³/H～20 m³/Hの「MTP-10-20型」をベースに中央制御が可能な電機制御、点検台設置等仕様を大幅に変更しました。



スラグ給水ろ過装置

IGCC実証試験の実施体制



ミズコシタロウの使用実績

実績1.

平成20年5月28日から8月20日の間、鈴鹿建機(株)【三重県鈴鹿市：TEL059-387-1221】様にて、岐阜県内の重金属を含んだ濁水（カドミウム）を吸着材攪拌装置、電機凝集装置、ミズコシタロウを組合わせたろ過処理システムで基準値以下にして再利用しました。

鈴鹿建機(株)様のコメント：再利用できたので産廃処分費の大幅な削減になりました。



装置の設置状況



ろ過水の状態

実績2.

平成20年1月末日から3月末日の間、千代田機電(株)【石川県金沢市：TEL076-269-3501】様にて石川県での辰巳ダム仮排水路工事で発生する濁水（濁度700以上）をミズコシタロウでろ過処理を行ないました。

千代田機電(株)様のコメント：お客様より薬品を使用しないシステムを評価されました。



原水の状態



装置の設置状況



ろ過水の状態

想像から創造へ NICE TRY

発行 中村建設株式会社 開発事業部

総発売元 モリリン株式会社

TEL (06) 6441-3209

製造元 中村建設株式会社

山口県宇部市大字中山 1115 番地の 10

TEL (0836) 21-5802